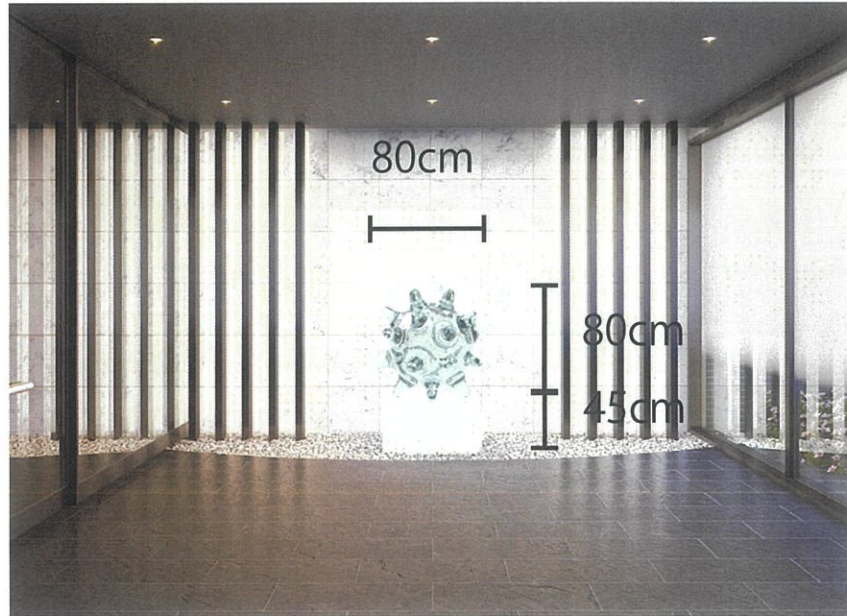


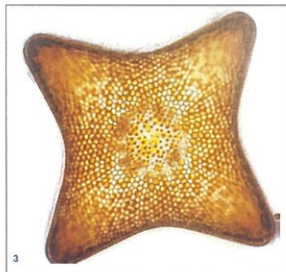
作品および設置イメージ・説明・制作方法 ※台座のサイズも分かるように記入ください



ガラス素材という事で、安全面に不安を持つ人が多いと思います。そのため、今回の作品はガラスの厚みがあるデザインと制作技法で安全面、耐久性を考慮しています。木材、プラスチック、石などの多素材と比較しても遜色ありません。また、鏡面仕上げのガラスではないので、手で直接触ったとしても手垢や汚損の心配はなく、鋭利な部分もないのでゲガの対策もしてあります。

作品サイズ:H80cmW80cmD80cm
展示台サイズ:H45cmW90cmD90cm

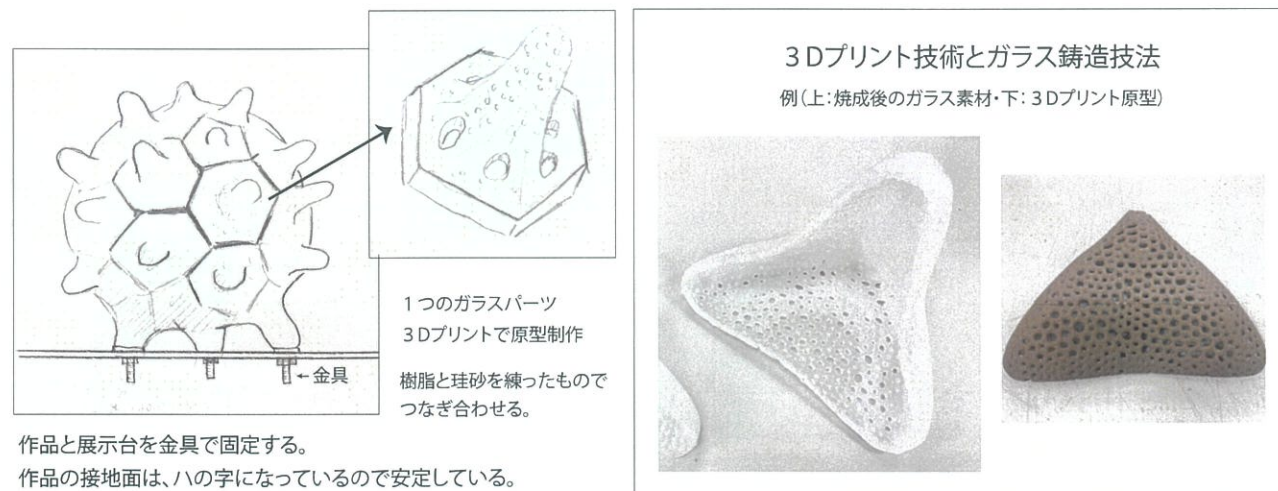
ダルドヴェールという技法で制作します。ダルドヴェールとは、すごく分厚いステンドグラスの事で、建築物の壁面など建物の一部として用いられます。ガラスは、科学的耐久性の高い素材のため風雨にさらされても問題ありません。加えて、ガラスパーツを分割してつなぐ事で、作品の強度を上げることが出来ます。通常ダルドヴェールは平面作品ですが、立体作品にも応用することが出来るので、今回この方法で制作したいと思います。今回の展示スペースは自然光が入るので、ガラス素材がとても美しく見える環境だと思います。



画像引用:
微化石顕微鏡で見るプランクトン化石の世界
谷口好洋・辻彰洋 編著/東海大学出版会 Pxi

私は顕微鏡の中の生き物をモチーフに作品制作しています。小さな世界にいる多様な姿をしている生き物たちの奇妙で神秘的な生態や形態をしています。その魅力を多様な質感や表情をもつガラス素材を使って表現しています。

生き物の形態にたびたび見られる、幾何学構造を作品の中に表現する目的で3Dプリント技術を用います。3Dプリンターで原型を制作し、ガラス鑄造技法でガラスパーツを作成します。作成したガラスパーツをダルドヴェール技法で組み立て、作品が完成します。また、使用するガラスは蛍光管のリサイクルガラスを用いるので、環境にも配慮した作品となっております。



作品名	Microcosm			作品NO.	47				
素材	ガラス、樹脂			想定重量	70 kg				
作品サイズ	横幅	800	×	高さ	800	×	奥行	800	(単位: mm)

作品コンセプト

私は顕微鏡の中の生き物をモチーフに作品制作しています。小さな世界にいる多様な姿をしている生き物たちの奇妙で神秘的な生態や形態をしています。その魅力を多様な質感や表情をもつガラス素材を使って表現しています。

生き物の形態にたびたび見られる、幾何学構造を作品の中に表現する目的で3Dプリント技術を用います。3Dプリンターで原型を制作し、ガラス鑄造技法でガラスパーツを作成します。作成したガラスパーツをダルドヴェール技法で組み立て、作品が完成します。

ガラス素材という事で、安全面に不安を持つ人が多いと思います。そのため、今回の作品はガラスの厚みがあるデザインと制作技法で安全面、耐久性を考慮しています。木材、プラスチック、石などの多素材と比較しても遜色ありません。また、鏡面仕上げのガラスではないので、手で直接触ったとしても手垢や汚損の心配はなく、鋭利な部分もないのでゲガの対策もしてあります。

【過去の自分の作品】 ※画像や写真等を配置もしくは貼り付けてください

